

手術 記 録

フリガナ	トリーミカ	手術年月日	手術時間
患者名	鳥居 みか	H 21 年 9 月 11 日	19 時 35 分 ~ 20 時 09 分
麻 酔	全身麻酔	脊椎麻酔	硬膜外麻酔
	その他 ()		

出 血 量

臨床診断 38w NRFS

術後診断

術 式 C/S emergency

術 者 村上

助 手 今川

麻 酔 医 吉野

〈手術所見〉

下腹部横切開に laparotomy。
 腹腔内 ascites, adhesion あり。
 peritoneum を切開し bladder を剥離。
 筋層を切開、同時に cesareotomy。用手的に圧かけ。
 子宮底を圧迫し、児頭分娩は押し出し、中腹壁から吸引を併用以、
 19:49 まで 2660g、delivery を終了。cord around neck 1回あり。
 直ちに 1分以内で Apgar Ⅰ 新生児蘇生評価に従って check あり。→ 2号用紙に記載。
 Placenta は 用手的に剥離し、子宮収縮は良好。
 筋層は 2層に連続縫合し止血を確かに peritonealization
 両側付着器、タウラス窩に異常なし。
 型どおり閉腹する。皮膚はテープー使用。
 内臓 1cm 開大、出血量は 確認済み終了にて。

Mari Murakami